

パブリックコメントで出された意見と市の考え方

番号	項目	パブリックコメントで出された意見	市の考え方
1	01計画策定にあたって	P6計画策定にあたっての文中、下から5行目に「次の50年に向かって」とある。意気込みは認めたいが、向こう10年の計画であって、向こう50年の計画ではないため、表現をあらためたほうが良いと思う。	パブリックコメント公表資料6ページの文章中に「50年」と記載しておりますのは、本市がこれからも末永く持続的に発展をしていきたいという意味を込めており、市制50周年を令和2年に無事に迎えたことから「50年」という表現をさせていただいております。御意見をいただきましたとおり、誤解を生じないような表現を検討させていただきます。
2	01計画策定にあたって	6ページ 1計画策定の趣旨 次の50年に向かってとあるが、この指針の計画期間は50年か？前段の50周年を受けての次の50年とも読めるが、計画期間10年との関係が曖昧にならないか？そもそも次の50年を想定した計画、施策なり、コメントがこの計画にあるのか。	パブリックコメント公表資料6ページの文章中に「50年」と記載しておりますのは、本市がこれからも末永く持続的に発展をしていきたいという意味を込めており、市制50周年を令和2年に無事に迎えたことから「50年」という表現をさせていただいております。御意見をいただきましたとおり、誤解を生じないような表現を検討させていただきます。
3	01計画策定にあたって	6ページ 1計画策定の趣旨 令和2年12月の50周年…。市制施行当時…、現在…、…部分：時系列年次が曖昧（現在はというのは2020年、2025年が大体84000人くらいで苦渋の表現か？）。EX:本市は昭和45年に市制を施行し、令和2年12月に市制50周年を迎えました。市制施行当時の人口は約34,000人であったのに対し、令和5年？のそれは約84,000人と約2.5倍となっています。 また、その後の、文中の発展とは、単に人口増加をもって発展ととらえているのか？発展の要素をもっと例示しないと説得力がない。	御意見を踏まえ修正を検討します。 また、パブリックコメント公表資料6ページにある「発展」という言葉は、単に人口増加のみを意図するものではありません。「発展」という言葉には人口増加以外に様々な状態が含まれていると認識し、使用しております。
4	01計画策定にあたって	6ページ 1計画策定の趣旨 新たな対応の例示で少子高齢化、人口減少、社会保障関係費増大などを挙げているが、いずれも従来からの課題である。	御意見のとおり少子高齢化、人口減少、社会保障関係費増大については、いずれも従来から課題として挙げられていたものですが、本市の人口構造の推計を踏まえ、団塊の世代が75歳以上になることや、そのこども世代が定年を迎える年代に差し掛かるに当たって、これまでとは異なる新しい対応が必要になってくると考えており、「新しい行政課題への対応」という表現をしております。
5	01計画策定にあたって	6ページ 1計画策定の趣旨 本市で生活、活動する全ての人が、誰も取り残されることなく、幸福感を高められるようにするため、とあるが、勢いがありすぎでは…	本市のまちづくりは「本市で生活、活動する全ての人」を対象として実施しております。対象となる皆さんの幸福感を高めることは、計画策定の前提の事柄として必要な事項であると考えています。
6	01計画策定にあたって	9ページ 3計画策定の視点 未来像は、これまでの将来像をどう総括してこの未来像にたどりついたのか。	第六次総合計画は、パブリックコメント公表資料6ページに記載しておりますとおり、「本市で生活、活動する全ての人々の幸福感を高めるため」の指針となるものとして策定しております。「めざすまちの未来像」は、第五次総合計画までの「将来の都市像」で掲げてきた理念を継承し、本市で生活、活動する「人」の未来の状態を表現し理念として設定しております。
7	01計画策定にあたって	P9 (2) 市民参画の記述を読むと、多様な層からの意見を聞く機会を設けたことがわかる。外国人、外国ルーツを持つ住民は、今後も増え続けると思われるが、彼らの意見聴取は、どのように行われたのか。	御意見のとおり、これからの尾張旭市には外国人や外国にルーツを持つ住民が増えることが予想されます。そういったことから、市民アンケート、中学生アンケート、市民ワークショップ及び事業者ヒアリングにおいて外国人や外国にルーツを持つ方も対象者として調査実施をしております。

パブリックコメントで出された意見と市の考え方

番号	項目	パブリックコメントで出された意見	市の考え方
8	01計画策定にあたって	9ページ 3計画策定の視点 バックキャストとフォアキャストなどをはじめとしてカタカナ用語が多すぎる？後ろにはシビックプライドとかいうのも出てきた。 結局は、理想は高く持つが、現実を踏まえ堅実にまちづくりを行うという理解でよいか。現在と未来の間にそれぞれ白丸が図示されているが、これは計画上意味のあるポイントとなるのか？ひょっとして中間年次を複数設ける示唆か、単に視覚的な効果を狙ったものか、はたまた実施計画を意図したものか	御意見のとおり、カタカナ用語や行政用語等の活用に当たっては、できる限り平易な言葉遣いとなるよう修正するほか、必要に応じて言葉の説明を加えていきます。 また、御意見のとおり現実を踏まえ堅実にまちづくりを行ってまいります。この項目がお伝えしたいことは、分野によって「未来のあるべき姿・目標」から現在地との差を埋める取組を設定した方が有用なものと、できる取組を積み重ねる考え方が有用なものがあり、それらのうち最適なものを選んでいくということです。なお、図中の白丸は、視覚的に目標までには段階を踏まなければ到達できないものがあることを表現しております。
9	01計画策定にあたって	9P(2)市民参画 4行目、まちの魅力や理想の暮らしを語り合い、その実現のための方策を意見交換しました。→まちの魅力や理想の暮らしについて語り合い、さらにその実現のための方策についても意見交換しました。	御意見のとおり、修正を検討いたします。
10	01計画策定にあたって	4 計画の構成と期間10P 次の50年を連想させる記述無し。	御意見のとおり、計画期間が10年であるため、「次の50年」を連想させる記述はありません。
11	02計画策定の背景	尾張旭市が人口を増やすためには、一般的には以下のような要因だと思う。ただし、人口増加には慎重なアプローチが必要であり、社会的、経済的、環境的な側面を考慮することが重要です。 1.健康な環境と基本的な生活条件の提供：健康な環境、良好な医療施設、清潔な水、適切な栄養など、人々が健康的に暮らすための基本的な条件を整えることが必要。 2.教育の普及：教育の機会を拡大し、高い識字率と教育レベルを促進することで、家族計画の知識が普及し、人々がより責任ある意思決定ができるようになる。 3.女性の地位向上：女性の社会的地位を向上させ、ジェンダー平等を推進することが、家族計画においても重要。 4.経済成長と雇用機会：経済的な安定と雇用の機会があることで、人々が結婚や家族の拡大を選択する可能性が高まる。 5.移民政策：移民を受け入れる政策を導入することで、外国からの移住者によって人口を増やすことができる。 ただし、人口増加は必ずしも望ましい結果とは限らない。過度な人口増加は、資源の枯渇や社会的な問題を引き起こす可能性があります。適切な人口政策を策定し、バランスを保ちながら持続可能な人口の増加を目指すことが重要だと考える。 上記にも述べたように、尾張旭市の人口が緩やかな下降をたどる以上なんらかの対策が必要だと思う。土地があるなら子ども世帯にウケが良い施設を誘致する。そうすれば雇用もうまれ、県外からの観光客も増える。 自然と学びのテーマとした一貫校の開校を目指す。 尾張旭市独自のふるさと納税の見直し。 などなど地方創生の観点からも市民からのアイデアを募ってチームとして動いた方が良いと思う。	人口増加施策は地域に合わせた施策展開が重要であると考えています。いただきました御意見を今後の取組の参考とさせていただきます。
12	02計画策定の背景	12P 1 尾張旭市の地域特性中の土地利用図は現状？10年後の土地利用構想図は掲載なし？…幸せつむぐ云々の未来像ではソフト重視で、土地利用に関心が向けられないのか？	これまでの総合計画に掲載しておりました土地利用構想図は、人口が大幅に増加することを想定する中で、秩序ある市街地の形成等を目的としておりました。近年、人口が減少に転じる社会情勢において、土地利用構想図を総合計画に掲載しない自治体が増えています。 本市においても、第六次総合計画では、「人」にフォーカスして策定を進めていること等から、土地利用構想図に替えて「計画策定の基礎資料の一つ」として「土地利用の状況」を掲載することを予定しております。

パブリックコメントで出された意見と市の考え方

番号	項目	パブリックコメントで出された意見	市の考え方
13	02計画策定の背景	13P 2つ目のポイント、人口に関する点で見出しが本文の内容を表していない。 人口増加は鈍化、世帯の増加は継続→世帯数の増加というより、世帯構成員の減少を強調した方がよいのでは。そうすることにより、独居老人対策やコミュニティ対策の必要性がクローズアップするのでは。	この項目では、世帯構成員の減少による対応の必要性よりも、「住宅都市としてのブランドが確立している」といった点に関連し、住宅需要が減らないことを説明しています。
14	02計画策定の背景	P18 4尾張旭市での暮らし 冒頭に「市民のほとんどが」とあるが、アンケートに回答しない階層は、どちらかと言えば否定的な傾向になると思われる。それを考慮に入れると、「ほとんどが」とする表現には抵抗を感じる。せめて「多くが」に、変更した方がよいと思う。	御意見を踏まえ修正を検討します。
15	02計画策定の背景	18P …は市域を超え→越え 20ページにも同様の誤りあり。超えor越え 微妙ですが用法をよく確認の上使用してください。	御意見を踏まえ修正を検討します。
16	02計画策定の背景	24P アフターコロナ中、新規事業の実施などを行うとあり、表現が重複している。	御意見を踏まえ修正を検討します。
17	02計画策定の背景	24P DX・デジタル社会の項で、社会の変化といえばとりわけ生成AIの記述が必要では。10年で恐ろしく社会が変革していく予感があるが…	デジタル技術の発展が著しく、社会への影響も大きくなっております。生成AIについては、デジタル技術の1つと認識しており、生成AIに限定する記載はしておりません。
18	02計画策定の背景	25P 少子化の項に未婚の問題、未婚対策の必要性が記述されていない	少子化については、未婚化・晩婚化の進行や希望するこどもの数の低下などが要因として挙げられます。問題は、結婚や子どもを生み、育てることへの希望を持ちながらも、所得や雇用、仕事と子育ての両立への不安等から、将来展望を描けない状況に陥っていることであると認識しております。いただいた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
19	02計画策定の背景	25P 現役世代の定義は？生産年齢人口のこと？65歳超えでも働いていれば現役世代？国調に数字ある？	国においては、現役世代を64歳以下として記載することが多く、本市においても64歳以下として記載しております。なお、国勢調査においても年代別の統計値があります。
20	02計画策定の背景	25P 国や愛知県がスタートアップの創出の担い手であるとすると、尾張旭市は？	国や愛知県においては、スタートアップの創出・育成を推進しており、本市においても国や愛知県と連携して取り組んでいくことが必要であると認識しております。
21	02計画策定の背景	P25 6将来のまちづくりに向けて認識しておくべき社会の変化 少子化の項目について、現在の政府が言う内容を踏襲しているだけに見える。政府は、実現のための予算は示さない無責任な態度をとっており、年内または年度内には、政府の対策のお粗末さが露呈すると思う。10年計画に記載する内容として、現在の政府の言うことは、そのまま書かない方がよいのではないか。	本項では、「社会の変化」を記載しておりますので、本市の少子化に関する記載のほか、社会の動きの1つとして国の動向についても記載が必要であると認識しております。
22	02計画策定の背景	P25 6将来のまちづくりに向けて認識しておくべき社会の変化 多様性の記述では、2020東京五輪を契機として、多様な価値観を認め合う社会、誰も取り残さない社会に対する理解が深まっています。とあるが、その根拠は何か。	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催により、障がいの有無等によって排除されない、インクルーシブ（包摂性）に対する理解が深まったと考えております。
23	02計画策定の背景	26P 健康都市の取組；内容が分かりにくい 個人の健康にはまちの環境なども深く関わっている。まちの環境を整えること、すなわちまちを健康にすることが市民全体の健康につながるため、行政が力を入れるべき施策ということか？現状だと、個人の健康については埒外におかれた印象だが、それはそれでよいのか？	「健康都市」という考え方は、健康を個人だけの責任としてでなく、社会的環境を向上させ都市そのものを健康にすることで、個人の健康を都市全体で支えるものです。御意見を踏まえ、表現を検討します。
24	02計画策定の背景	P27 8これからのまちづくりに必要なこと 下から2行目の記述に「本市で暮らすことに対する誇りを育む」とあるが、具体的に「誇りを育む」とは、どのような意味か？そもそも、尾張旭市の魅力は「誇り」と表現される、何か、を持つことから来るものなのだろうか？ のんびり、ゆったり、なんとなく良いよね、と表現した方が、尾張旭市の魅力に近いと思う。その魅力は「誇り」という言葉と、違和感が大きい。	「誇りを育む」については、近年「シビックプライド」と呼ばれる市民の誇りを高めることを意味しています。御意見のとおり「なんとなく良いよね」と感じていただくことも一種の愛着・誇りであり尾張旭市に対するシビックプライドの一つと考えております。

パブリックコメントで出された意見と市の考え方

番号	項目	パブリックコメントで出された意見	市の考え方
25	02計画策定の背景	<p>P27 8これからのまちづくりに必要なこと 2 本文には、人口減少について記述しているが、尾張旭市の歴史を振り返ると、土地区画整理事業を継続的に続けることで、良好な住宅地を供給し、それによって人口増加を果たしてきたと思う。今現在、日本全体の人口減少局面とも重なって、尾張旭市の人口減少傾向が視野に入ってきた。</p> <p>開発可能な土地が尾張旭市内に限られてきた状況では、仮に日本の人口が伸びる状況にあったとしても、かつて区画整理を行ってきたような、これまで同様の人口増加を、本市は望むことができるのだろうか。無理があると思う。新たな宅地開発が望めないのであれば、古くなった家屋の建て替えの促進、空き家・空き家の防止などが必要で、そこに力を入れる展開が必要ではないかと思う。</p> <p>また、建て替えの際に、これまで1軒しかたっていなかった敷地に、2軒、3軒、と複数の住宅が建てられている例が見られるが、さらに30～50年後、それらを建替えようとしたときにどうなるのだろうか？難しい課題だと思う。</p>	<p>御意見をいただきました「空き家」などへの対策についてはパブリックコメント公表資料64ページに記載の「主な取組」の一つ目「良好な市街地の形成（4-1-1）」において取組を実施していきます。また、後段でお示しいただきました「住宅の建替え」に関する課題は、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
26	02計画策定の背景	<p>27P 減少に転じています。令和7年がピークでは？</p>	<p>パブリックコメント公表資料16ページの人口推計結果でお示ししておりますとおり、本市の人口のピークは令和2年（2020年）から令和7年（2025年）の間と推計しており、令和5年7月までの住民基本台帳における人口では令和3年度にピークを迎え、現在は若干減少傾向となっています。最新の数値を元に表現を検討します。</p>
27	02計画策定の背景	<p>27P 現在の暮らしやすさを維持しながら、多様化する一人ひとりの希望が叶うようなまちづくりが求められていますなんて、大風呂敷を広げて大丈夫？</p>	<p>この項においては、これからのまちづくりに必要となる課題を記載しております。これらのために実施する取組はパブリックコメント公表資料40ページ以降に記載しております。</p>
28	03基本構想	<p>30P こんな抽象的な未来像に期限がいつあるのか。だとしたら、これまでの総合計画の都市像は実際、実現できたのか。フォアキャスティングしたうえでこの都市像か？</p> <p>今後の50年との関わりは？ 幸せつむぐ 笑顔あふれる 尾張旭からはパンとサーカスを連想して危うく感じる。</p>	<p>基本構想の計画期間は10年としております。「めざすまちの未来像」は、10年後の本市に生活、活動する「人」の様子を理念として定めたものとなりますので、各施策に取り組みしていく方向性を示すものであり、これらは市民の皆さんから御意見を頂戴した基礎調査の結果を反映したものです。</p>
29	03基本構想	<p>P31 2まちづくりの基本方針（1）の上から3行目に、人生を彩る「楽しさ」を加える、とあるが、「楽しさ」は、個々人で違いの大きな要素だと思う。また、その、楽しさを感じるには、尾張旭市でなければ感じられないものと言えるような話になるのでしょうか。</p>	<p>市民アンケート等の基礎調査や市民ワークショップにより市民等の意向を踏まえ、「楽しさ」をまちづくりの基本方針に掲げております。御意見のとおり、個々人で違いの大きな要素となるため、多くの方に楽しさを感じてもらえるまちづくりを進めてまいります。まちづくりの基本方針(1)で示す「楽しさ」は尾張旭市固有のものという認識はありません。</p>
30	03基本構想	<p>P31 2まちづくりの基本方針（3）の下から2行目にある「子育てしやすいまち」の具体策はなんですか。</p>	<p>本項は、具体的な取組を掲載しておりませんが、まちづくりの基本方針ごとに重点的に実施する「主な取組」を各施策から抽出し、パッケージ化する「重点パッケージ」を新たに設定することを予定しております。具体的な取組はこのパッケージの中でお示しするほか、毎年策定する実施計画でお示していくことを予定しております。</p>
31	03基本構想	<p>P32 基本目標2 本文上から6行目に「こどもの視点に立ち、こどもの権利を保障する」とあるが、「こどもが意見を表明する機会の創出と保障」を入れて欲しい。</p>	<p>御意見を踏まえ修正を検討します。</p>

パブリックコメントで出された意見と市の考え方

番号	項目	パブリックコメントで出された意見	市の考え方
32	03基本構想	P33 基本目標4 本文下から2行目にある「楽しさを感じられる魅力」とは、具体的に何ですか。	パブリックコメント公表資料の64ページから71ページに記載しております「中心拠点整備」による交流機能の向上や「公園」の老朽化対策による魅力創出により、そこで展開される活動や空間形成が楽しさを感じられる魅力につながるものと考えております。しかし、「楽しさ」は個々人で感じ方が大きく変わる要素であると認識しております。
33	03基本構想	35P 7-1商工業の振興：もう農業は計画に乗せるほどの産業でなくなった。感慨深い	農業については、商業や工業と並び、産業の一つとなりますが、本市では、農業の振興において、農地の保全が大きな課題の一つとなっていることから、パブリックコメント公表資料68、69ページの施策4-3「身近な緑・農地・水辺環境の保全」の一環として引き続き進めてまいります。
34	03基本構想	35P 8行政運営の項で適正な職員育成、人材配置、組織運営などに言及しないと何も変わらないと思われる。	行政職員の育成や適正な職員配置、組織力の向上については、パブリックコメント公表資料96、97ページの施策8-2「行財政運営の推進」のうち「組織・人事マネジメントの充実」として推進してまいります。
35	04その他	市役所だけでは決めれる事では無いと存じていますが、 尾張旭の知名度を上げるために名鉄瀬戸線の名前変更を検討いただきたいです。 栄町駅→名鉄栄駅 目的 瀬戸線が栄に繋がっている事を誰でも認識できる名前や変更 三郷駅→三郷・森林公園口駅 目的 森林公園が近くにある事が認識できる名前に変更	御意見にもありますように、駅の名称は各管理者が設定するものであると認識しております。鉄道管理者等が駅名を公募されるなどの機会がありましたら、今回いただきました御意見を参考とさせていただきます。
36	04その他	森林公園の植物園の芝生広場でのイベント開催 秋に、キッチンカーを出して 星空の映画祭みたいなことはできないでしょうか？ 目的 植物園の大芝生は広範囲に綺麗に整備がされており、とても魅力的な場所です。 ただ、有料エリアであり一度も来たことがない人がほとんどだと思いますので、魅力を広めたいです。	今後の取組の参考とさせていただきます。
37	04その他	とにかく街に魅力がない。	今後の取組の参考とさせていただきます。
38	04その他	直近第4次の計画達成結果ならびに第5次の計画達成進捗状況とそれに関連する個別計画の達成状況を示す必要があると思います。	第四次総合計画及び第五次総合計画の進捗状況につきましては、行政評価として、各指標の達成度をお示ししてまいりました。また、個別計画の達成状況については、適時お示ししておりますので、本計画への記載は行わない予定としております。
39	04その他	非核平和都市宣言自治体であることを踏まえた、施策展開を見つけることができなかつた。どこかに書かれていますか？	総合計画は、本市が持続的な発展を継続していけるように「市民と行政の共通の導き手」として掲げる指針となります。市の最上位の計画となりますが、市政の全てについて記載するのではなく、非核平和都市宣言に関する記載はしておりません。
40	04その他	39P ⑥SDGsアイコンってそこまで浸透していますか。一応抑えとして、17の目標一覧のページを入れた方が親切だと思います。	本市における健康都市の取組のほか、事業者の取組等を踏まえると、SDGsについては、市民にも一定程度浸透してきておりますが、御意見を踏まえ修正を検討します。
41	04その他	39P ⑧指標では、基準値以前の過去データを載せるのは難しいですか。フォアキャスティングは、過去の推移をみることは関心ないことですか。	各施策の検討に当たっては、過去の推移も参考として検討を進めております。なお、基準値以前の過去の実績値については、掲載する予定はありません。

パブリックコメントで出された意見と市の考え方

番号	項目	パブリックコメントで出された意見	市の考え方
42	04その他	マイナンバーカードの普及推進のことがないけど、これは実施計画マター？これだけ世間をさわがせているマイナンバー制度、どこかで言及する必要はないか。	マイナンバーカードの普及促進・利活用につきましては、自治体に取り組むべき重要な課題の一つと認識しておりますが、総合計画は、市の最上位の計画となるため、マイナンバーカードの普及促進・利活用といった詳細な視点より、デジタル化といった大きな視点で記載しております。 また、マイナンバー制度自体は国が設けた制度で、その内容につきましては自治体が直接検討・改善を行うことができないため、総合計画には記載しておりません。
43	05基本目標1	健康な人が生き活きと暮らせるのはどの地であってもさほど変わらないことなので、不本意ながら健康を害してしまった人へのケアにも力を入れてほしい。当方もその当事者の一人ですが、当市に住んでいて自分の実体験から、当市に足りていないと思った具体例を記載します。 【具体例1】各申請書のダウンロード対応。および電子メール、電話による申請受付 移動に制限のある人に対して「窓口まで申請書を取りに来て内容記入後にすべての必要提出物を漏れなく窓口へ提出して下さい」と回答すること自体に疑問を持ってほしい。六ヶ月間の入院中に介護認定の申請をする際、現在の状況を告げたにも関わらず「窓口まで必要申請書類を取りに来て下さい」と案内されたことが忘れられません。懸念される不正申請に関しては書類受理後に審査することで防ぐものであり、受理形態によって左右されるものではないと考	具体的な提案をいただき、ありがとうございます。 今後の取組の参考とさせていただきます。
44	05基本目標1	「健康でいきいきと暮らすまち」と言う割には検診クーポンが毎年ではない。	今後の取組の参考とさせていただきます。
45	05基本目標1	41P 関連する個別計画の健康あさひの計画期間の令和6年度が読み取れにくい。元号が異なる場合はちゃんと表記されたし。	御意見を踏まえ修正を検討します。
46	05基本目標1	P43 施策1-2の現状と課題において、●3つ目の文章の意味が理解できない。「誰もが安心して医療を受けられる環境整備が求められる」ということだが、 「子ども医療費助成の拡大」→福祉医療費の増加だが、安心して受けられる医療。 「高齢者の自己負担割合の引き上げ」→福祉医療の減少（あるいは圧縮）だが、こちらは安心して受けられる医療に、逆行する話ではないのか？何が言いたいかわからない。	福祉医療費の増加要因として、「子ども医療費助成の拡大」と「高齢者の自己負担割合の引き上げ」を記載しておりますが、御意見のとおり誤解が生じる恐れのある表記であるため、修正を検討します。
47	05基本目標1	P43 施策1-2の現状と課題の●4つ目、国民健康保険に関して、保険税が増加することで、払えず保険証が資格証明書になると、全額自己負担となる。これは、「誰もが安心して医療を受けられる環境」とは逆行すると思いますが、どう考えていますか？ 国民健康保険が県単位化されたことにより、自治体独自の健康増進施策にインセンティブが働きづらくなるように思いますが、どのように考えますか？ 国民健康保険税の増加は、高額で、世帯によっては所得税を上回り、被保険者の生活を圧迫する水準ではありませんか？ 国民健康保険が県単位化したことで、保険税は上昇しています。県単位化は「誰もが安心して医療を受けられる環境整備」に逆行するものではありませんか？	御意見のとおり、医療費が全額自己負担となると「安心して医療を受けられる環境」とはならないと考えています。 国民健康保険が県単位化した後にも、保健事業を適切に実施し、医療費の適正化を図り、安心して医療が受けられるよう推進してまいります。

パブリックコメントで出された意見と市の考え方

番号	項目	パブリックコメントで出された意見	市の考え方
48	05基本目標 1	<p>1-3高齢者福祉の推進</p> <p>1-3-1の高齢者の外出機会の創出促進は同感ですが、現状より発展?拡大を目指す記載にされたい。</p> <p>例えば「市営バスやタクシーの利用を助成するなど、」を「市営バスやタクシーの利用を助成拡大するなど」に。</p> <p>【理由】現場の高齢者外出支援目的での補助は、対象者を80歳以上とし補助額はタクシー初乗り24回分となっています。初乗りに対する補助としているため使い勝手が悪く使い残しが発生しています。初乗りのみに限らずタクシー券500円×24枚綴りとして頂きたいし、対象者を5-4-1にある交通安全対策の推進面からも75歳以上の運転免許証返納者へも広げ毎年補助対象としていただきたい。元来の免許不保持者との整合性を保つため対象年齢を一律75歳に下げるとも良いかと。</p>	<p>今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
49	05基本目標 1	<p>P44 施策1-3高齢者福祉の推進、P46施策1-4障がい者福祉の推進において、高齢者や障がい者本人ではなく、介護者（ケアラー）への支援が必要であることの言及が欲しい。</p> <p>それにより、ケアを担う者（その多くが、女性であったり、時には子どもであったり）の負担を軽減する必要がある。家族に大きすぎる犠牲を強いる状況を変える必要がある。</p>	<p>御意見を踏まえ修正を検討します。</p>
50	05基本目標 1	<p>47P 現状と課題と言いながら課題しか言及されていない。ほかの項でもそうした事例あり。例65P、67P</p>	<p>各施策の「めざす姿」や「現状と課題」等の項目については、各施策共通としておりますので、施策によっては、課題のみの記載となっております。</p>
51	05基本目標 1	<p>P49 施策1-5地域共生社会 現状と課題の●2つ目の2行目に「生活保護の申請が増加する恐れがあります」との記述があるが、生活保護の申請が増加することに、何か問題があるのか？</p> <p>現在、日本の捕捉率は、10%程度で、世界的に見ても低い。むしろ生活保護制度を積極的に利用するよう呼びかけることを、コロナ禍を経験した教訓にすべきであった、この記述は、そのように読み取れない。書き直すことを強く求める。</p>	<p>生活困窮者の増加につながる社会動向に対しての懸念であり、生活保護の申請が増加すること自体に問題はございません。誤った認識とならないよう、修正を検討します。</p>
52	06基本目標 2	<p>一番車の出入りが激しく歩道がない場所にある三郷児童館。</p>	<p>今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
53	06基本目標 2	<p>P51 施策2-1 現状と課題、●2つ目の最後の行「保育の質の向上が求められています」とあるが、「保育の質の向上を行うためにも、70年以上見直しがされていない保育士配置基準の改善や、保育士等の待遇改善が求められています」と書き直すこと。</p>	<p>今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
54	07基本目標 3	<p>幼稚園と中学校の数が面積に対して少なく、幼稚園は通園バスが使えるため、市外の幼稚園に通園していますが、中学校への通学は遠距離（徒歩30分、2km超）となることが確定しており、通学の安全面を懸念しています。</p> <p>当然のことながらさらなる遠距離通学となる見込みのお子さんも多数おられると思います。</p> <p>あさぴー号は始発時間が0810等と遅いため通学の足とはなり得ず、直近10年程度での新校開設も見込めないと思うのでいまは自分で送迎するしかないと思っています。</p> <p>子供（小学生中学生）のうちからあさぴー号を日常的に使ってれば、その子供が大人になる頃には市民にとって身近な存在となると思いますが、あさぴー号に定期券、始発時間、通勤通学利用を踏まえたルートの見直し等、通勤通学の足となるような運用方法は期待できないでしょうか。</p>	<p>小中学生の安全安心で質の高い学校施設の整備のほか、道路環境の整備等も重要であると認識しております。いただいた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>

パブリックコメントで出された意見と市の考え方

番号	項目	パブリックコメントで出された意見	市の考え方
55	07基本目標3	<p>健康都市を宣言している本市において、スポーツ施設が希薄と感じています。すべての年代が、自由に体を動かせる施設（暑い時も寒い時も）が必要ではないでしょうか。</p> <p>そのためには、資金が必要となりますが、本市は企業が少なく、法人税収入が少ないため、公共施設建設に予算を割り当てるのが難しいと感じています。</p> <p>市民会館がなくなり、体育館、野球場は古いまま、競技場（南グラウンドや旭ヶ丘グラウンド等）に至っては多目的広場感がぬぐえません。</p> <p>そこで、今後の都市計に、企業の誘致を積極的に推進してみたいかと思いますが、雇用の機会が増えるとともに、人口の増加も期待でき、法人税の税収増により、スポーツ施設をはじめとする公共施設の建設予算を増やすことができるのではないかと考えます。</p> <p>観客席のない野球場、体育館、競技場は近隣の市町村と比較しても見劣りするばかりで、共催開催するにも少し恥ずかしさを感じます。</p> <p>本市はエリアが狭いことも理解しています。しかしながら、知恵を絞れば健康都市にふさわしい体育施設の充実も図れるものと思っています。ぜひ、市民の皆様がスポーツに親しみ、標榜する健康都市を目指すことを計画に盛り込んでいただきたいです。</p>	<p>市民の健康づくりを推進するためには、スポーツ施設についても大変重要であると認識しており、パブリックコメント公表資料62、63ページの「文化・スポーツの振興」で充実を図っていきたく考えています。いただいた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
56	08基本目標4	<p>他の市に比べると三郷駅周辺は歩道がないか、狭い。</p>	<p>三郷駅周辺については、パブリックコメント公表資料64、65ページの施策4-1「魅力ある都市環境の整備」と同66、67ページの施策4-2「快適な交通基盤の整備」にありますとおり、周辺整備を進めております。いただいた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
57	08基本目標4	<p>歩道がなく東中までの通学路が危険。悪意があれば人をひくことができそう。2列で歩いていたら車と接触しそう。</p>	<p>小中学生の安全安心で質の高い学校施設の整備のほか、道路環境の整備等も重要であると認識しております。いただいた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
58	08基本目標4	<p>尾張旭「南北格差」是正を。</p> <p>一例として、市役所東側から維摩池界隈の中央通の道路、歩道は綺麗に整備されています。街路樹も手入れが行き届いています。</p> <p>それと比較して、市南の庄南町界隈は道路も狭く、街路樹など見当たりません。守山区と隣接していますが、守山区から庄南町へ入った途端に道路幅が急に狭くなり歩道もほとんどなくなるなど、危険極まりないのが実情。</p> <p>同じような市民税を負担しながら、市役所周辺、特に前述維摩池界隈の環境整備とは雲泥の差です。これまでやる気のない能力もない市長が続いていましたが、現柴田市長は財界出身でもあり、期待大です。早急にこの尾張旭の「南北格差」是正をご検討ください。</p>	<p>誰もが安心して外出できる環境を整備するためには、市内のどこにおいても生活道路は、一定の安全性が必要であると認識しております。いただいた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>

パブリックコメントで出された意見と市の考え方

番号	項目	パブリックコメントで出された意見	市の考え方
59	08基本目標 4	<p>基本目標4の書き出し部分の「また、日常的な移動を安全、円滑に行うため、公共交通サービスの充実や道路環境の整備を図ります。」とあり、第4章 施策の4-2では4-2-3として「誰もが安全に外出できる環境を整備するため、幹線道路や生活道路の整備や維持管理、交通安全対策に取り組みます。」となっていますが、これからの将来、特に歩道の整備に取り組まれない。</p> <p>また、この項の【現状と課題】について、次のことも将来想定されることからして認識置きされたい。</p> <p>5-4-1にある交通安全対策の推進にもかかわらず高齢運転者の免許返納という社会情勢に伴い、返納後の公共交通サービスとかタクシーの利用移行、電動自転車への移行、更には電動カート（電動車椅子）への移行が進みつつあります。</p> <p>電動カートは今後普及すると思われませんが現状の歩道の状態では段差があり、更に人、自転車、カートと歩道内ですれ違うことが出来ない狭隘さでとても安全、安心な歩道とはなっていません。ぜひ近い将来を見据えた歩道整備をお願いしたいものです。</p>	<p>誰もが安全に外出できる環境を整備するためには、電動車椅子等を利用する方でも外出できる道路環境の整備が重要であると認識しております。いただいた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
60	08基本目標 4	<p>平成26年度「あさび一号の再編に向けた見直しの方向性」資料内においてすでに「運行ダイヤに関する課題」として「通勤通学時間帯の運行」が挙げられているにも関わらず、これに対して「名鉄瀬戸線各駅への交通手段は徒歩・自転車で8割以上を占めていることから、環境負荷低減の取り組みとして朝便の必要性は生じないこと</p> <p>また、運賃の負担感から徒歩・自転車からあさび一号への移動手段の転換は少ないと想定している」ので「対応しない」とある。</p> <p>運行ルートも時間帯も通勤通学に利用できる運行をしているにも関わらず、各駅への交通手段が徒歩・自転車で8割以上を占めている場合はこの理屈が通るが、現実はその通りではないので、理屈として通っていない。</p> <p>市の見解として「通勤通学用途にあさび一号を使わせたくない」のであれば、朝夕のみに駅、学校接続専用ルートを増設するなど臨機応変な対応を求めたい</p> <p>現状は「市民の足」ではなく「高齢者の足」になっている。その割には車椅子対応等はできていない。</p> <p>これらも重要なことだが市の将来を担う子供、現役世代にも市バスに親しみをもちてもらうことも考慮してほしい。</p>	<p>今後の取組の参考とさせていただきます。</p>

パブリックコメントで出された意見と市の考え方

番号	項目	パブリックコメントで出された意見	市の考え方
61	08基本目標 4	<p>施策4-3「身近な緑・農地・水辺環境の保全」について</p> <p>耕作放棄農地の問題や地産地消にも触れておられますが、国が進める「みどりの食料システム戦略」への取り組みへの言及がないことが残念です。</p> <p>同戦略では2050年までに有機農業取組面積を現在の0.5%程度を25%にするという具体的な指標が掲げられており、全国の自治体でこの課題にかなり前のめりに向き合ってきています。子どもたちにとって安心安全な「オーガニック給食」への関心も高まるばかりです。</p> <p>投資においても有機肥料作りの取り組み推進やコンポスト購入費用補助も打ち出してください（直近の市報で知りました）、ますます有機栽培への気運の高まりが期待されます。</p> <p>施策としては市民農園の区画数もあがっていますが、もしそれを無農薬有機栽培に限定できないのであれば場所的に慣行農法と有機農法に分けて区画数目標とされた方がよいと思いますし、やはりこれからのKPIとなるのは有機農法面積ではないでしょうか。</p> <p>オーガニック給食では水田面積そのものが市内では足りないとなれば近隣から無農薬米を調達しても賛同は得られるように思います（地産地消とは離れてしましますが）。ないしは例えば「今月は大根とにんじんは市内で有機栽培されたもの」というように品目限定からスタートしてもかまわないと思います。</p> <p>また有機栽培に取り組む農家を応援する意味でも「オーガニックマルシェ」のように直売会の機会を創出することもいいと思います。（岐阜市では「長良公園オーガニックマルシェ」が月2回開催されており、同様のマーケットが他にも生まれています。</p> <p>子育て世代にとって「安心安全な食」は大きな関心事です。市政に反映いただけるとますます生活世帯層の移住促進にもつながるのではないのでしょうか。</p>	<p>地産地消による食育の推進については、パブリックコメント公表資料56、57ページ施策3-1「自主的に学ぶ教育の推進」や同68、69ページの施策4-3「身近な緑・農地・水辺環境の保全」において重要な取組と認識しております。いただいた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
62	08基本目標 4	<p>一番悲しいのは、田んぼのあぜ道の草です。背たけほどに伸びてる草や、田んぼの中も稲なのか雑草なのかわからないところもあります。いつもこれを言っていますが、あまり強くいうとオペレーターのやる人がいなくなると言われますが、この地区でどうしても米をつくる必要があるのでしょうか？貸農園にしたらどうでしょうか？今でもやりたい人がいっぱいあります。</p>	<p>緑、河川、農地、ため池を保全し、憩いの空間を創出するためには、農地を適切に管理できるよう各種農業団体と連携し、地元農業を活性化する必要があると認識しております。</p> <p>また、農地に親しめる環境づくりを進めるため、市民農園の創出についても検討します。いただいた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
63	08基本目標 4	<p>天神川の河川敷・・・子どもころはとてもきれいでいつも夏になると遊んでいました（小学3年生くらいまでですけど）市民プールあたりも綺麗にしてほしいです。（県の物だからだめですね）</p>	<p>今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
64	08基本目標 4	<p>「めざす姿 緑、河川、農地、ため池を保全し、憩いの空間が整っています。」とありますが、農地は私有地であり、憩いの空間ではありません。不適切な文言であると思います。農地を憩いの空間にしたいのであれば、市が農地を買収して農業公園化すべきです。</p>	<p>本市のまちづくりの景観形成という部分では、市内の農地は、大変重要な役割を担っており、憩いの場という言葉には景観という部分も含んで記載をしております。また、各種法令により農地を保全することは秩序ある都市形成を進める上で重要であると認識しております。</p>

パブリックコメントで出された意見と市の考え方

番号	項目	パブリックコメントで出された意見	市の考え方
65	08基本目標 4	<p>「● 緑・農地・水辺の保全（4-3-1） ・良好な景観の形成、洪水防止などの防災的役割など多面的機能を有している緑・農地・水辺の保全に取り組みます。」</p> <p>とありますが、尾張旭市内の農地に洪水防止機能はほぼないはずで す。洪水防止の機能を有していると記されていますが、具体的にはどのようなこと でしょうか？大雨が降った場合、水田の湛水は一定量に達した後は必ず排水する ことになりま す。尾張旭市内の水田の保水力は極めて限定的であるはずで す。</p> <p>逆に、水田を維持するために必要なため池の決壊による浸水被害、大雨で水田 からの排水が管理の行き届かない排水路に集中することによる浸水被害とい うのは考えられま す。</p> <p>排水路の溢水についての動画と写真を提供可能です。最近では今年6月2日 の大雨で起 きました。</p>	<p>農地のうち、特に水田には、一定の貯水機能があり、防災的役割があるもの と認識して います。</p> <p>また、ため池の保全については、パブリックコメント公表資料68、69ペー ジの施策4-3「身近な緑・農地・水辺環境の保全」において、重要な取組と認 識して おります。</p>
66	08基本目標 4	<p>「市民・地域等の取組」</p> <p>● 市民</p> <p>・地域の農業従事者を応援するため、地域で作られた野菜を積極的に購 入しま す。」</p> <p>とありますが、野菜ではなく農産物と表記すべきではないで しょうか？農業従事者を応援したいのであれば、農産物の購入よりも農地 や農地周 辺の草刈り、ゴミ拾いなど労働で応援することのほうが有効である と考 えます。</p> <p>例えば、水稲栽培で黒字を出すことは非常に難しく、ほとんどの農業者 が赤字で栽培 をしています。</p> <p>市民が市内産の米を間接的に購入しても、農業従事者が潤うわけでは ありま せん。</p>	<p>御意見のとおり修正を検討するとともに、今後の取組の参考とさせて いただ きます。</p>

パブリックコメントで出された意見と市の考え方

番号	項目	パブリックコメントで出された意見	市の考え方
67	08基本目標 4	<p>「都市化による農地の減少等により、今あるものの保全が重要となっています。」 この文言は削除すべきであると思います。</p> <p>P. 27で「本市が将来にわたって良好な暮らしのまちを維持していくうえで、人口減少の減少速度を遅らせていくことが最も重要といえます。」</p> <p>P. 64で「● 良好な市街地の形成（4-1-1） ・ 計画的に市街地整備を進める」</p> <p>と言いながら「今ある農地の保全が重要」と言うのは矛盾します。 「農地はなんとしても守るんだ」としてしまったら、この計画は矛盾を抱えることになります。</p> <p>尾張旭市は農地を宅地等に転用することで発展して来た自治体なので、アクセルを踏みながらブレーキを踏むようなことはやめるべきです。</p> <p>かつて農地であった場所に住み、農地であった場所にできた学校で学び、農地であった場所にできた工場で働く市民は悪人ですか？</p> <p>農地であった場所に新工場を建設中の企業は悪徳企業ですか？</p> <p>市内の幹線道路沿いに広がる農地を計画的に市街化区域にすることで、人口増・税収増は可能であると思います。</p> <p>税収が増えれば意欲的な農業従事者に対して公的支援を強化することも可能となります。</p>	<p>農地等の自然環境は、うるおいやすらぎを生み、ふるさととしての心象的な景観を育んでいるため、今あるものの保全は重要であると考えています。</p> <p>質の高い暮らしを実現するためには、こうした自然環境と経済、社会活動が調和した、持続可能なまちづくりが必要になると認識しております。</p>
68	09基本目標 5	<p>地域防犯の要となる警察署設置を漫然と要望していくのではなく、市有地を建設用地として提供、建設費用を市が一部負担するなど具体的に強く要望することが必要ではないか。</p> <p>地域の安全は警察官の常駐拠点が大きな犯罪抑止力となるので、警察署と幹部交番の更なる設置が必須である。</p>	<p>今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
69	09基本目標 5	<p>P74 施策5-2 防災・減災対策の推進 家具の固定は、減災に重要な話だと思いましたが、文言が見当たらないのはなぜですか。</p>	<p>御意見のとおり修正を検討します。</p>
70	09基本目標 5	<p>P79「交通事故の発生件数」とありますが、「交通事故の認知件数」の誤りです。 届出が無い事故、当事者同士で解決してしまう例もあるだろうから、発生件数は、把握できない数字。あくまで認知件数。</p>	<p>愛知県警察等の公表に合わせて「交通事故の発生件数」としています。</p>

パブリックコメントで出された意見と市の考え方

番号	項目	パブリックコメントで出された意見	市の考え方
71	09基本目標 5	<p>消防組織法によって設置され、一定の強制力を備えた実力組織である消防団と婦人消防クラブ・少年少女消防団を同列に並べるべきではないと思います。</p> <p>婦人消防クラブの皆さんには敬意を表しますが、男女共同参画の時代にふさわしくない組織です。</p> <p>消防団の女性団員が増えてきている以上、差別的な名称を持つ前時代的な組織と言われても仕方ないと思います。</p> <p>早い時期に女性消防クラブと改称すべきだったと思いますが、未だに化石のような名称の公的団体が残っていることを市民として恥ずかしく思っています。</p> <p>また、「婦人」が名称に付いていることで、家庭での役割の多い既婚女性のみ活動に担わされている印象があります。</p> <p>P.92の「● ジェンダー平等社会の推進（7-4-1）」とも矛盾します。</p> <p>婦人消防クラブは直ちに廃止し、クラブのメンバーの方々には自主防災組織の担い手になっていただくべきだと思います。</p> <p>消防団員には公務災害補償の制度がありますが、婦人消防クラブ・少年少女消防団にはそのような制度はあるのでしょうか？</p> <p>ないのであれば、消防活動や大規模災害への対応にあたらせるのは極めて酷です。</p> <p>「施設や車両などの計画的な整備」という文言についてですが、「施設や車両、装備などの計画的な整備」としたほうが良いと思います。</p>	<p>パブリックコメント公表資料76、77ページ施策5-3「消防・救急体制の充実」の「主な取組」においては、行政が消防組織法によって設置した消防団のほか、婦人消防クラブや少年少女消防団とも連携して消防組織体制の強化を図っていくことを記載しております。</p> <p>婦人消防クラブや少年少女消防団については、公務災害補償制度は対象外となりますが、活動内でのケガ等については、市が加入している別の保険で補償しております。</p> <p>ただし、婦人消防クラブ、少年少女消防団については、災害活動ではなく、救命講習や各種啓発活動を行っていただいています。</p> <p>なお、婦人消防クラブの名称についても、改称の検討を進めているところです。</p> <p>「施設や車両等の計画的な整備」の文言については、御意見を踏まえ修正を検討します。</p>
72	11基本目標 7	パツとしない商業施設	今後の取組の参考とさせていただきます。
73	11基本目標 7	<p>16歳以上の市民アンケートの中で「素敵な店が少ない・好きな店が少ない」という意見がありました。どのような店がそれに該当するかは、人それぞれの価値観があり、一つではないと思われるが、街の形成をいかにするかと考えるときにいい着眼点と言えます。逆に魅力的な店を多く作っていくために、16歳以上の市民を含め、地域住民や行政も含めて検討会を作り、協議していくことは出来ないだろうかと思えます。そうすると互いに意思の疎通が図られ、街づくりがスムーズにいくのではないのでしょうか。また、これらの店を整備するために「三郷駅周辺整備推進事業」の区域内で、これを行うことが出来ないだろうかと思えます。この地区は言うまでもなく、名鉄瀬戸線や市内巡回バス路線が通り、交通の利便性は、極めてよく、自動車を利用しなくても、人の交流が激しくなり、街のにぎわいが図れるのではないかと思います。</p>	<p>御意見のとおり市民アンケートの結果等を踏まえ、各種取組の検討をさせていただきます。いただいた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
74	11基本目標 7	祭りがパツとしない。他の市（春日井、豊田、瀬戸などの周辺の市）のほうが盛大で魅力的。	今後の取組の参考とさせていただきます。
75	11基本目標 7	魅力的な祭りやイベントが一年通して何もない。	今後の取組の参考とさせていただきます。
76	11基本目標 7	<p>インバウンドについて記載がありますが、尾張旭市でインバウンドは無理があるのではありませんか？現在、尾張旭市を訪れる外国人旅行者は年間何人いて、彼らは尾張旭市に何を来に見に来るのでしょうか？統計などはとっているのですか？</p>	<p>外国人旅行者数は、都道府県単位での統計が取得されており、市町村単位では取得できません。本市においては、近隣にジブリパークがありますので、外国人旅行者の動向についても注視していく必要があると考えております。</p>
77	12基本目標 8	<p>8-1 街づくりには大切な事である。知名度をあげるには法則があると思うが尾張旭市最大の魅力を発信しなければならない。しかし無い、尾張旭周辺は歴史ある瀬戸市、名古屋市、車の街豊田市。完全に孤立してしまったようである。</p> <p>魅力があれば人が集まる、特に若い世代が定着できる事が望ましい。特に感じる事は商業都市としての政策が必要であったかも、今では遅いのか？ 瀬戸市にルートインホテルができてます。遅れてしまう。定住も必要だが、流入も必要である。そこに商業が栄えれば商業にかかわる雇用もという提案である。</p>	<p>今後の取組の参考とさせていただきます。</p>

パブリックコメントで出された意見と市の考え方

番号	項目	パブリックコメントで出された意見	市の考え方
78	12基本目標 8	94、95P 未来につながる行政経営 施策8-1情報発信・利活用の推進で、そもそも高齢者のIT活用ができていない現状を踏まえ、情報発信側の施策のみならず受け手の側の情報処理力向上の施策を望む。ちなみに95P冒頭の「高齢化の進行と情報通信機器を利活用できる市民の増加により、時代に合わせた広報・広聴の取組が求められます。」って意味通じる？これが高齢者の情報化になじませる施策を予見させるものなのか？	受け手側の情報処理力向上に関する施策につきましては、現在、スマホ教室などの市民の情報リテラシー向上を図るための取組を継続的に実施しておりますが、今後も、引き続き必要な対策を講じてまいります。
79	12基本目標 8	8-2 デジタル化も必要であるが、アナログも現代風にして必要。伝統的、魅力的なイベント等、特有の農作物の推進。それが尾張旭市に来なければいけない理由を作るとか。 市民まつりの拡大などからの充実を先に検討しても良い。健康、スポーツ、音楽、文化、周辺都市のいいところ取りをする。等	デジタル化は、サービスの利便性向上や業務効率化などに寄与する重要な取組であると認識しております。しかし、リアルイベントの開催や伝統文化の継承など、デジタルが適しないものもございます。目的に合わせた方法の一つとしてデジタル技術を取り入れていきたいと考えています。
80	12基本目標 8	施策8-2行財政運営の推進 96P 今回の市の不祥事を受け、よりガバナンスや内部統制に配慮した組織作り、人材育成が必要。そのことについて、言及無しは、まずいのでは。	元職員の公金詐取に係る不祥事については、重く受け止めております。御意見のとおり「めざす姿」の実現をめざすためには、人材育成や組織力の向上が重要であると認識しております。いただいた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
81	12基本目標 8	民間経営者たる市長のカラーは？96ページ、めざす姿の民間のノウハウの活用によりってところだけ？	御意見をいただきましたパブリックコメント公表資料96ページに記載の「民間のノウハウの活用」は指定管理者制度などによる活用を検討しております。総合計画は、市の指針として策定するものであり、市長の公約などを直接反映するものではないと認識しております。なお、毎年策定する実施計画や個別計画の中では、より具体的な取組をお示ししてまいります。
82	12基本目標 8	組織・人事マネジメントの充実（8-2-5）限られた人的資源の中で、課題解決力の高い行政職員の育成や、とあるが、中途採用を促してそうした人材の確保をする考えはないか？	職員採用については、既に職務経験者採用を実施しております。今後の取組の参考とさせていただきます。